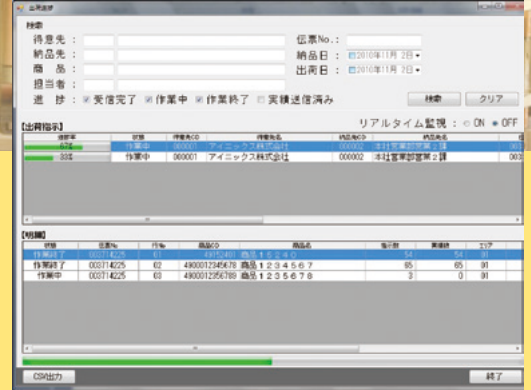


音声ピッキングシステム

POT Voice[®]

ポットボイス

ドイツで開発された欧州ナンバーワンの
音声認識エンジンLydia[®]を使用。
ハンズフリーとアイズフリーにより、バーコード
ピッキングに比べ作業効率を10%~30%改善。



■ 高い作業効率と出荷精度

行先、棚番、出荷数量などの音声指示を聞きながら作業できますので、紙や画面を見てから作業するのに比べ作業効率が改善できます。また、棚番のチェックデジットや出荷数量を発声することにより、システムで確認します。

■ 大きな製品や重い製品でも楽にハンドリング

両手がフリーですので、飲料品や金属部品などの重量物や、ケース品や梱包材などの大きな製品でも楽に出荷できます。また、眼もフリーですので、障害物や事故を避けることができます。

■ 音声登録がいない不特定話者方式

音声登録が不要ですので誰でもすぐに使用でき、簡単なトレーニングで運用開始できます。また、約20ヶ所の地域の言語に対応しています。

■ 聞き易く疲れにくい自然音声アナウンス

アナウンスは、音声合成による機械音でなく自然音ですので、認識し易く、しかも、疲れずに長時間の運用が可能。音声合成による商品名等の発音も可能です。

■ 騒音に強いソフトウェア オーディオフィルタ機能

ノイズキャンセル付ヘッドセットとソフトウェア オーディオフィルタ機能は、厳しい騒音環境でも高い認識率を保証します。

■ 簡単なボイストレーニング

コパイロットを搭載したトレーニング音声ターミナルは、音声指示を作業者と同時にモニターできますので、簡単に業務指導を行うことができます。

■ ERP、WMSと簡単に連携、画面で進捗管理

上位システムで作成した出荷指示ファイルを取り込み、ピッキングを行います。そして、出荷実績をアップロードします。作業進捗は、管理画面で確認できます。SAPサーバとダイレクト接続も可能です。

■ カスタマイズ可能

お客様の要望に合わせて、ホストインターフェース、運用フローの変更、バーコード読取、出荷ラベル印刷などのカスタマイズに対応します。

システム概要

POT Voiceは、音声を使用したピッキングシステムですので、両手を自由に使うことができます。また、ピッキングリストや画面を見たり、キー入力する煩わしさがありませんので、リストピッキングやバーコードピッキングに比べ物流効率を大幅にアップできます。

棚番の音声指示に対して、棚番のチェックデジットを発声しシステムで確認します。また、出荷数量を発声しシステムで確認しますので、誤出荷を防止できます。更に、音声指示にしたがって業務を行いますので、僅かなトレーニングでフルスピードに達します。

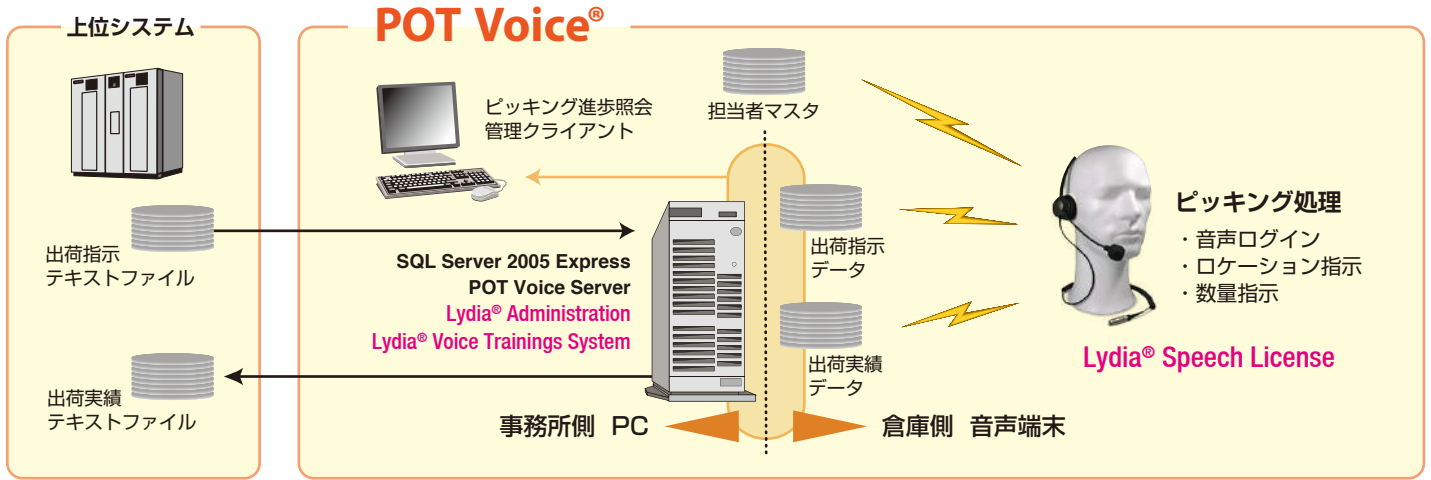
POT Voiceは、サーバシステムと音声ターミナルシステムで構成されています。POT Voiceサーバは、上位システムとのデータ交換と音声ターミナルに対する指示と結果の処理、及び、管理を行います。音声ターミナルは、音声指示と音声認識を行います。

音声ターミナルシステム

ピッキング処理	音声ログイン	ログインナンバーを発声し、作業者のレベルに適した音声指示が実行されます。
	ロケーション指示	通路番号(エリア番号)、ロケーション番号をアナウンスし、棚のチェックキャラクタを発声して確認します。
	数量指示	出荷数量をアナウンスし、出荷数量を発声して確認します。

PCシステム

ピッキング業務	出荷指示データ取込	ホストからCSV形式で出荷指示データを取り込みます。
	出荷実績データ転送	出荷実績データをCSV形式でホストに転送します。
	出荷指示進捗照会	出荷指示の進捗を画面で確認できます。
	履歴管理	入出力データのログを取り、それを出力できます。
マスター登録	担当者マスター	担当者マスターに、作業者名、アナウンス種類(男女、速度、ダイヤログ、言語など)等を登録します。



音声ダイヤグラム

POT Voiceは、認識率を高めるために、また、誰でも直ぐに使用できるようにするために、発声する言葉を数字、及び「開始」、「終了」、「もう一度」「OK」などの限られた単語にしています。また、ロケーションを確認するためのチェックキャラクタは、棚のロケーション番号の後ろに数字2桁を表示します。

一棚一商品が原則ですが、一棚複数商品の場合は、商品名か型名の末尾をアナウンスしなければなりません。商品名をアナウンスする場合は、音声合成を使用します。

◆ バーコード検品・ロット番号入力

ピッキング処理では、商品特性によってバーコード検品やロット番号入力が必要になることがあります。POT Voiceは、ハンドフリー読取を実現するために、指に装着できるリングスキャナを使用します。

◆ 出荷ラベル発行

ピッキング処理では、開始前または終了後に出荷ラベルを発行する場合があります。POT Voiceは、モバイルプリンタ、または、据置プリンタを使用した出荷ラベル発行を行うことができます。(カスタマイズ対応)

◆ 入荷、棚補充、棚卸、棚間移動

入荷処理、棚補充処理、棚卸、棚間移動等のオプション機能も用意しています。また、デジタル表示器によるロケーション指示もオプションで対応可能です。

音声ターミナル

POT Voiceは、音声ターミナルWT4090VOW、Voxter Elite、または、業務用PDA M3 ORANGEを推奨しています。Windows CE / Mobileを搭載し、ヘッドセットを接続できれば、原則として使用できますが動作検証が必要です。他に40種以上の認定モバイル機器があります。

WT4090VOWは-20℃から、Voxter Eliteは-30℃から使用できますが、防寒具の下に装着することにより更に低い温度でも使用することができます。また、大容量バッテリー搭載により、約12時間の運用も可能です。

SAPサーバ接続

音声認識エンジンLydia®は、SAPのITSサーバにダイレクト接続し、音声ターミナルをクライアントにすることができます。この場合、ピッキングアプリケーションは、POT Voiceを使用せずにSAPサーバに構築します。



動作環境

- パソコン：Pentium 3以上、メモリ-256MB以上、HDD 1GB以上
- OS：Windows XP / Vista / 7
- データベース：SQL Server 2005 Express Edition
- 音声認識エンジン：Lydia®

製品構成 (オープン価格)

PVW100JA-10	POT Voice V1.0	ターミナル最大接続数10台
PVW100JA-20	POT Voice V1.0	ターミナル最大接続数20台
PVW100JA-50	POT Voice V1.0	ターミナル最大接続数50台
1-08-001-001	Lydia®	スピーチライセンス※1
1-08-001-013	Lydia®	エンジンアドミニストレーション※2
1-08-001-014	Lydia®	ボイストレーニング※2

※1 音声ターミナル1台に1ライセンス必要
 ※2 POT Voiceサーバに1ライセンス必要

上記以外に、PC、音声ターミナル、ヘッドセット、アクセスポイント、導入費用(導入コンサル費、カスタマイズ費、インストール費、サイトサーベイ費)等が必要です。

安全に関するご注意 ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください

- 社名または商品名等はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
- 記載されている内容及び仕様は予告なく変更することがあります。

Auto-ID, Network and Integration

Ainix アイニックス株式会社
 AINIX Corporation

本社 〒153-0044 東京都目黒区大橋1-6-2 KDX池尻大橋ビル
 TEL(03)5728-7500 FAX(03)5728-7510
 大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-22-20川丸ビル
 TEL(06)6838-3071 FAX(06)6838-3117
 名古屋営業所 〒461-0011 名古屋市東区白壁1-45白壁ビル
 TEL(052)950-7510 FAX(052)950-7570

<http://www.ainix.co.jp/>